

ふん

やまざと

熊本県南関町
議会だより

第11号

[9月定例会号]
平成20年11月15日

つらタナスの下に集合!



南関第二保育園

2億円の黒字 19年度決算

03

統合保育園建設へ

07

あなたの声を **町政** に 一般質問

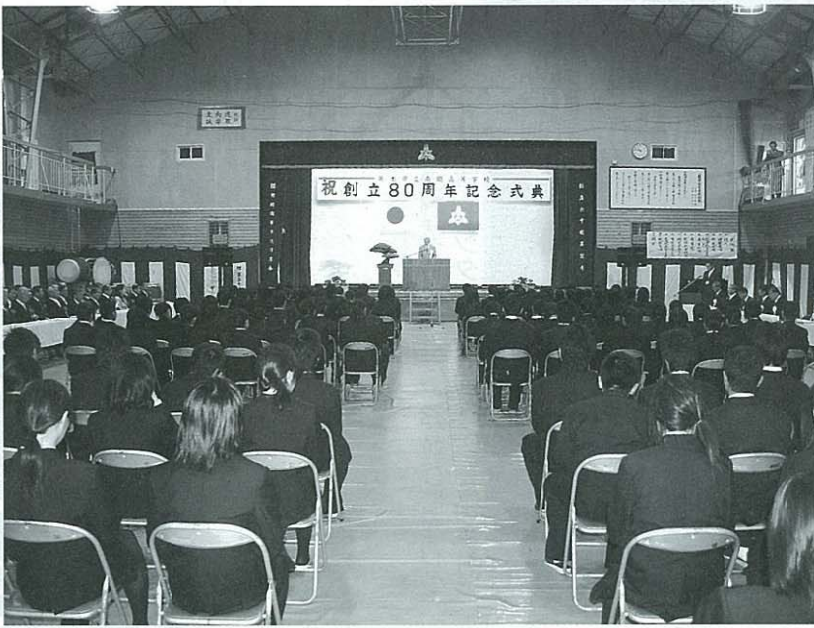
08

視察研修で考えました

14

も
く
じ

11月7日にあった南関高校創立80周年記念式典。町を挙げての存続運動が展開されています。



2億円の黒字

財政の健全性は実質収支額が黒字であるかです。南関町の実質収支比率は7%であり、おおむね良好と言えます。歳入は予算現額に対して99.2%、歳出は95.2%の執行率で計画どおり執行されています。

諸指数	実質収支比率	経常収支比率	財政力指数	実質公債費比率
標準値	3~5%が望ましいとされます	比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいます	1に近いほど良好とされます	25%を越えると起債発行が制限されます
和水町	9.0	91.8	0.280	12.8
玉東町	10.6	93.1	0.220	13.2
長洲町	4.6	90.4	0.550	25.7
南関町	7.0	93.8	0.370	11.3

(監査委員より) 4つの比率とも、良くなっていました。特に指摘すべき事項はありません。議会としては、健全な財政運営がなされていることが確認でき安心しましたが、気を緩めずに今後も行政改革等に取り組むことにしています。

(メモ) 北海道夕張市が破綻したことなどを背景に平成19年6月、自治体がさまざまな要因によって悪化した財政状況を早期に再生させることなどを目的に、地方公共団体の財政の健全化に関する法律が制定されました。これによって健全化判断比率を公表することになっています。南関町に問題はなく、今回は財政諸指数を報告しました。

ちよつと待った 厨房の工事負担、現場検証し協議へ

指定管理者制度を導入している南の関うから館の厨房ガス漏れ工事を協議するためこのほど、全員協議会を開催しました。執行部から状況を聞き、800万円を超える工事見積もりだったため、慎重な判断が求められるとして現場を視察しました。

南関町と指定管理者である津留建設(株)の基本協定書の中で、施設の修繕をする場合、一件が200万円を超えた場合は町が負担するとされているからです。

料理長の説明によると、スープレンジのバーナーが腐食し、着火不良を起こしてガス漏れに至っているそうでした。



地域住民のふれあいの場ともなっている郵便局(写真は大原局)

19年度 決算認定し、20年度 一般会計9694万円を補正

9月定例会は18日から26日までの9日間、開きました。今回は平成19年度の決算認定や9694万7千円を追加する一般会計補正予算など18件が上程され、総務文教、産業厚生との両常任委員会協議会を開いて審査しました。結果、提案された議案すべてを全会一致で原案のとおり可決・認定しました。請願については採択・不採択等で取り扱いました。

地域から郵便局をなくさないで

平成19年度の一般会計の決算額は2億1451万5381円の黒字になりました。また20年度の一般会計補正は主に、保育園の統合と民間委託に伴う用地費、造成工事費などの7854万8千円でした。

6人が一般質問

一般質問は24日、25日に行われました。唐杉純夫、山口純子、橋水芳政、島崎英樹、酒見喬、鈴木清一の6人が登壇。副町長就任一年経過後の実績、財政計画、県道の改良、結婚問題、ふるさとセンター、プロトドバンドサービス、観光客誘致、庁内のほうれんそう体制、まつり、農業振興、課の分課、中学生の意識など町政全般にわたって執行部と議論しました。

このほか定例会で取り扱った主なものは次のとおりです。

□南関町特別職報酬等審議会条例等の一部改正を可決。地方自治法の改正に伴うもので、報酬を議員報酬に改めました。

□人権擁護委員の推薦に同意しました。多田隈祺紀さん(62歳・上坂下)と北原秀樹さん(58歳・関町)を法務大臣へ推薦しました。任期は3年間です。

□郵政民営化法の見直しに関する意見書を可決し、内閣総理大臣などに提出しました。町内の代表区長らの連名で見直しを求める請願が提出されており、審議した総務文教常任委員会は「地域から郵便局をなくさないため」と判断、議会としても採択としました。

□ミナムアクセス(国内消費量に比べて輸入の割合が低い品目について、最低限の輸入機会を設けること)米の輸入停止を求める請願が町議会に提出されましたが、所管の産業厚生常任委員会は「WTOを尊重し輸入輸出のバランスを保持するため」として不採択と判断、議会としても不採択としました。

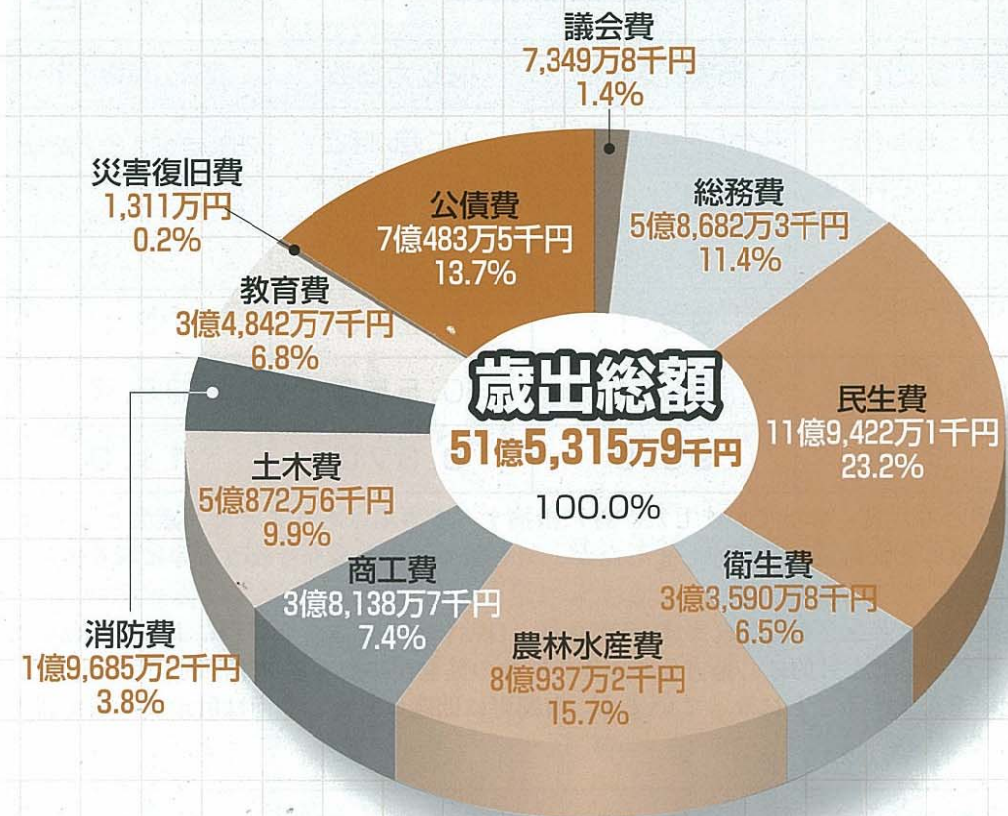
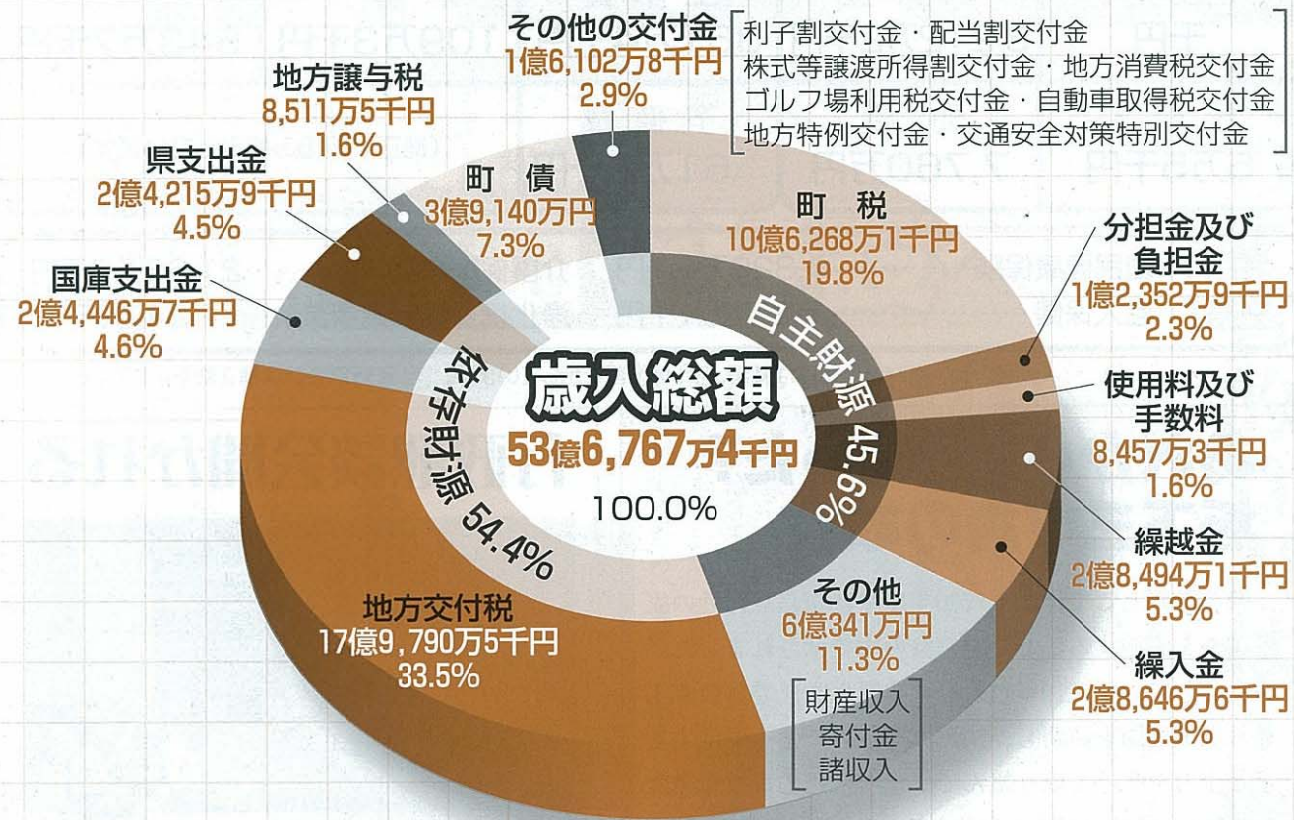
請願可決
意見書提出

財政健全化に向けた 歳出削減努力実る



農家直送の野菜や南関米などが並びにぎわう
特産品センター「なんかん」「いきいき村」

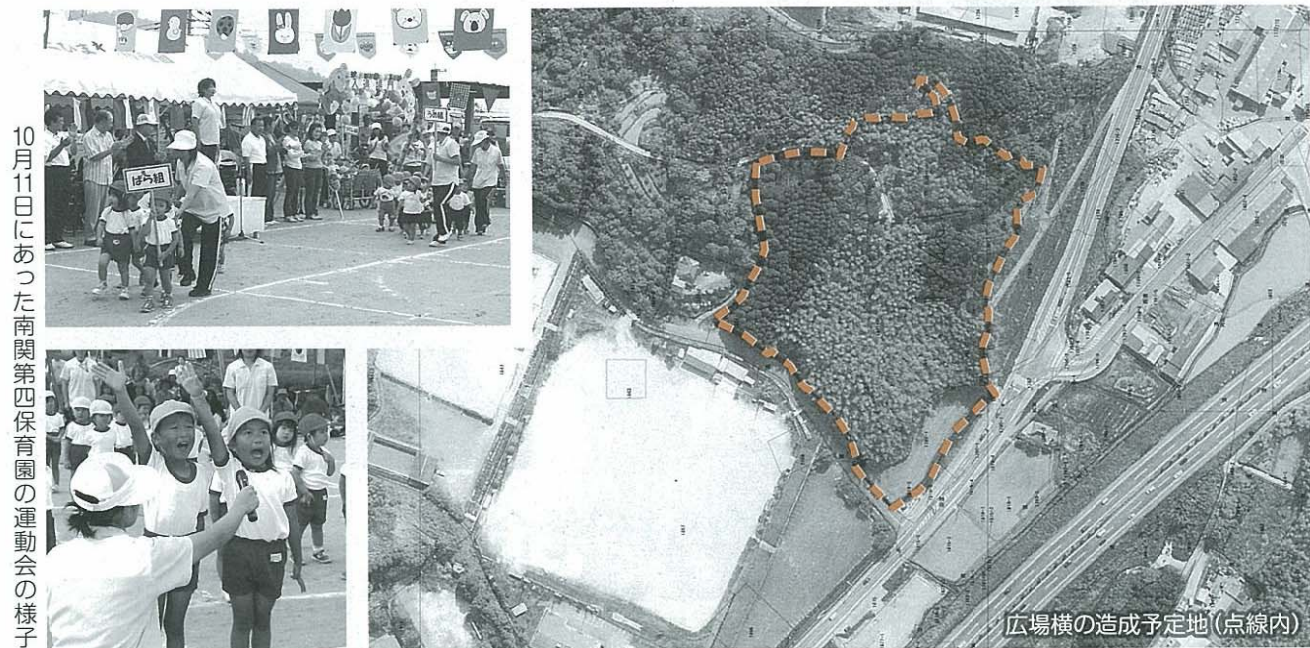
監査委員の指摘
 予算の執行はおおむね良好でしたが、執行にあたって流用、充用が多く見られました。年々その回数も増えているので、事業計画と予算を見極めた執行を望みます。そのほかの収入、収支事務処理、財産管理についてはきちんとした運営がなされていることを確認しました。



11月1日から3日間、町文化祭が開かれた

会計別	決算		差引残額
	収入済額	支出済額	
一般会計	53億6,767万4千円	51億5,315万9千円	2億1,451万5千円
国民健康保険特別会計	15億1,284万1千円	13億7,449万8千円	1億3,834万3千円
老人保健特別会計	17億2,341万1千円	17億2,341万1千円	0円
公共下水道事業特別会計	2億5,058万2千円	2億5,058万2千円	0円
簡易水道事業特別会計	510万9千円	510万9千円	0円
介護保険事業特別会計	10億5,999万4千円	10億4,084万円	1,915万4千円
介護サービス事業特別会計	2億2,830万2千円	1億6,897万8千円	5,932万4千円
浄化槽整備推進事業特別会計	5,602万7千円	5,602万7千円	0円
合計	102億394万円	97億7,260万4千円	





10月11日にあった南関第四保育園の運動会の様子

広場横の造成予定地(点線内)

農村広場横に 統合保育園を建設へ



平成20年4月から民間化された南関第四保育園と第二、第三保育園を一つの園に統合し、民間に委託するため、新しい施設の南関町過疎地域自立促進計画による建設が決定しました。町の計画によると概算事業費は5億3200万円。国の交付税などを差し引いた町の負担は3億3千万円ほどになります。しかし過疎債を活用するため、実質的な町の負担は1億1500万円ほどになります。

議会としては高まる保育ニーズへの対応や行政改革としての民営化の推進、各園舎の老朽化、将来の子どもの人口の推移などを総合的に判断し、国の制度の過疎債が21年度末で切れることから今回の建設を認めました。

統合園は22年4月に開園を目指しています。施設は農村広場横に建設で鉄筋平屋1500平方メートルの予定です。用地は町が7千854万8千円（造成費・補償金等を含む）で購入し、運営法人に決まった有明中央福祉会に貸します。建物は国の制度上、同法人のものになり

建設について議会は、民営化問題調査特別委員会協議会をはじめ、全員協議会、各常任委員会協議会を何度も開くなどして、執行部また議員間で議論してきました。

平成20年4月から民間化された南関第四保育園と第二、第三保育園を一つの園に統合し、民間に委託するため、新しい施設の南関町過疎地域自立促進計画による建設が決定しました。町の計画によると概算事業費は5億3200万円。国の交付税などを差し引いた町の負担は3億3千万円ほどになります。しかし過疎債を活用するため、実質的な町の負担は1億1500万円ほどになります。

議会としては高まる保育ニーズへの対応や行政改革としての民営化の推進、各園舎の老朽化、将来の子どもの人口の推移などを総合的に判断し、国の制度の過疎債が21年度末で切れることから今回の建設を認めました。

統合園は22年4月に開園を目指しています。施設は農村広場横に建設で鉄筋平屋1500平方メートルの予定です。用地は町が7千854万8千円（造成費・補償金等を含む）で購入し、運営法人に決まった有明中央福祉会に貸します。建物は国の制度上、同法人のものになり

今回の統合の財政効果は執行部によると、このまま町が保育園を運営すれば年間約8800万円の負担ですが、三園を統合すれば約4100万円となり、4700万円の負担軽減になる見通しです。

町の実質的負担は1億1500万円



20年度一般会計補正予算 9,694万7千円追加、総額48億474万6千円に

歳入		歳出		
地方特例交付金 276万5千円	地方交付税 △6,684万7千円	議会費 5万4千円	総務費 615万5千円	民生費 8,119万7千円
国庫支出金 49万円	県支出金 76万1千円	衛生費 27万8千円	農林水産業費 △30万7千円	商工費 3万8千円
財産収入 千円	繰入金 8,212万2千円	土木費 361万4千円	消防費 109万3千円	教育費 543万7千円
諸収入 5万5千円	町債 7,760万円	予備費 △61万2千円	(補正項目のみ掲載しています)	

特別会計	国民健康保険	4,320万1千円	介護保険事業	21,68万2千円
	老人保健	1,888万1千円	浄化槽整備推進事業	24万5千円

※△は減額、無印は増額を示しています。 ※特別会計は補正額を示しています。

あれからどうなった? 坂下三ツ角の改良

県の計画としては、平成20年度中に交差点付近の家屋調査を実施することが定例会の中で示されました。議会としても平成19年11月に産業厚生常任委員会が玉名地域振興局を訪問し、福島淳局長らに強く要望するなど全力を挙げて取り組んでいます。死亡事故も発生しており、早急な対応を今後も粘り強く求めていきます。



行政懇談会開かれる



行政懇談会が10月6日から9日まで、町内4校区でおよそ2年ぶりに開かれました。議員もそれぞれ参加し、町民の皆さんのご意見を聞きました。今後の活動に生かすとともに、年一回は懇談会を開催するよう町に働きかけていく方針です。参加はのべ147人でした。



3番議員
山口 純子

Junko Yamaguchi

事故も発生！ どうするのか通学路(坂下三ツ角) 家屋調査を実施へ

山口

東山 建設課長



大型トラックを避けて通学する児童たち

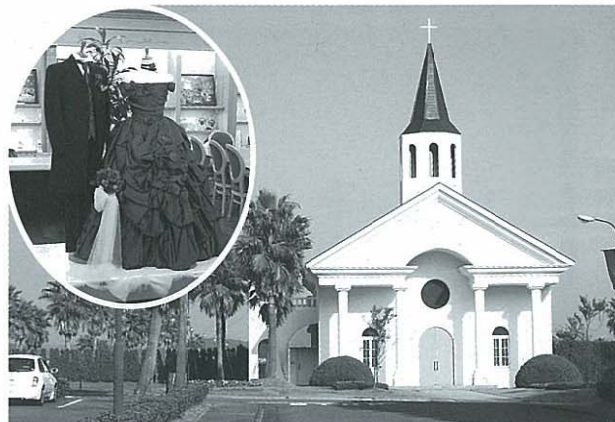
Q ①県道玉名八女線の坂下三ツ角付近の改良
A 建設課長 毎年、坂下地区の代表区長と玉名地域振興局土木部長へ要望書を提出している。平成19年9月、坂下地区の区長を中心とした関係者で、改良に向けた意向調査を実施。地権者の同意書を頂き、土木部長へ提出し、説明会の開催を要請した。

Q ②結婚問題
A 町関与の事業実績は、道路維持課が概略図を作成し、12月に説明会を開催。その場では異議等もなく事業推進を了解さ

た。しかし非常勤の相談員が19年3月で辞任。地区相談員のみでの活動になった。

Q 16年の実績は、見合い3件、推進42件、訪問384件、カップルパーティーは7月が37人、12月が42人、カップル成立数は7月が2組、12月が1組。また和水町と合同で月1回、相談活動を実施した。17年度は見合い0件、推進50件、訪問320件。カップルパーティーは7月が40人、12月が37人、成立は7月が1組、12月が5組。

お祝い 18年度は見合い5件、推進40件、訪問401件。カップルパーティーは7月が29人、12月が37人、成立は7月が1組、12月がゼ口だった。19年度は地区相談員のみでの活



若い世代で未婚率が高まっている。写真はセキアヒルズのチャペル



福祉スポーツ大会で玉入れを楽しむお年寄りら



8番議員
唐杉 純夫

Yoshio Karasugi

区の統廃合 進まない原因は

唐杉

さまざまな意見がある デリケートな部分も

堀 副町長

Q ①行財政計画の進捗よく実施プログラムの中にある延寿荘の管理運営の見直しはどうか。
A 副町長 養護老人ホームは昭和45年に建設され、非常に老朽化している。雨漏り、エアコン、ボイラーなどの修繕が多く見られている。特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、訪問介護事業所は建物自体も建築後20年を経過している。設備などの修理も必要になってきている。修繕には膨大な費用が必要になるため、指定管理者制度、あるいは民間委託による民設民営も視野に入れながら検討していく。法令などにより、町が直接実施しなければいけない業務などを除くすべての業務につ

Q ②住民との協働
A 南関町総合振興計画に今後は住民・行政との協働によって町の運営は成り立たせるべきことが明記されている。10月に入って住民懇談会がある。もっと頻繁にやってみてほしいと思うがどうか。

Q ③過疎債の成り行き
A 町長 平成19年度の町の経常収支比率は93.8%と高く、一般財源は人件費、扶助費、公債費と事務的経費に充当しなければならぬ。普通建設事業に充てる一

お祝い 町長(広域連携に話をしてみたい。今後は広域で結婚相談ができたら良いと思う。広域で結婚サポートに取り組んでいいる八女市やみやま市などの連携も必要と思う。早急な取り組みを強く要望する。

で、既成概念にとらわれない検討をして、簡素で効率的な行政運営を図ることが必要だと思う。

Q 実施プログラムにある区の統廃合問題だが、進まない原因は何か。またその見直しを尋ねる。
A 副町長 校区によって区長制度の見直しを積極的に進めてほしいという意見や、今のままでよいなどさまざまな意見がある。総じて、区の統廃合については非常にデリケートな部分がある。早々に統廃合を推し進めることには困難さを感じている。できる地区から取り組むことも考えている。

お祝い 町長 今後は住民からいろいろなことを聞くために、年1回ぐらいは開く必要があると思う。ただ参加者が少ないことが気になる。



町文化祭の展示部門の様子



1番議員 島崎英樹

Hideki Shimasaki

バス路線廃止の可能性はないか

島崎

町が補てんすれば運行

柳田 総務課長



関町のバスターミナル。公共交通としてバスを大いに利用してほしい。

Q ①北京パラリンピック出場された豊永出身の浦田理恵さんは、私たち町民に勇気と感動を与えたと思う。スポーツや障がい者への理解を深めることも踏まえて、町として感謝と応援の気持ちを形にする取り組みの検討を尋ねる。

A 町長 浦田さんの出場は、町民の喜び、

Q 障がい者の中には自分で生活するということを望む方も少なくない。しかしそれができない環境もある。職員採用の状況はどうなっているか。

A 町長 応募されても試験がある。現在は採用に至っていない。

Q ②九州新幹線全線開通が迫っている。観光客の誘致策を尋ねる。

A 町長 市町や関係団体と連携しておもてなしを推進し、観光関係者の接客技術の向上、観光ボランティアの実現を図ることが大切と思う。

Q 注目すべきは外国人観光客の増加だ。県内では昨年比で49.9%増の160万人で、過去最高を記録。これらを南関町へ呼び込む策を考えているか。

A 経済課長 まだ具体的な取り組みに至っていない。

Q 広域的な交通体系の見直しを尋ねる。

A 町長 玉名八女線の重点的な取り組みとして改良工事を県に要望中。大変厳しい状況だが努力したい。

Q 町内で交通網の再編が出てくる可能性があるか。対応策を考えるべきではないか。

A 総務課長 バス事業者は町が補てん(赤字の3分の1)すれば運行するとしている。町民には自分たちのバスという考えで大いに利用してほしい。

町民 外国人観光客の誘致策の早急な検討を求める。バスについては廃止や大幅な便数減が決まっただけでは遅い。この問題は全国で起きており、早めの行動を求める。

③庁内のほうれんそう(報告・連絡・相談)体制

Q 体制を疑わざるを得ない事があった。ひまわり教室の会場変更の件だが、今後の対応を含めて説明を求める。

A 副町長 ひまわり教室は、町社会福祉協議会が実施主体で、平成16年度から町内の小学生を対象に実施している。急きよ、利用施設が変更(農就センターが塗装工事のため町公民館と役場第1



九州新幹線の全線開通に向けて町内でも工事が進んでいる

A 経済課長 単純な横の連絡ミスが結果として多大な迷惑をかけた。改めてお詫びする。

Q 迎町交差点で下水道工事をしている。工事が予定より長引き周辺の方々に影響が出ているようだ。地元で説明しているのか。

A 経済課長 できるだけ早い期間で終わらせるように指導していた。説明は(町も業者も)していると思う。



認定農業者支援事業で購入されたトラクター

Q ①ブロードバンドサービス ADSL(アナログ回線)を町内で網羅していない所がある。同じ町民として公平さに欠けている。これらの対応と今後

A 総務課長 携帯電話の通信技術を利用して高速のインターネットアクセスができるとの情報がある。肥猪地区内での受信エリアの確認や利用料の調査をして適用できるか、現在、通信事業者と協議をしている。

Q 光によるブロードバンドサービスにした場合の全体費用は約8億8,000万円。このうち国の交付金が3分の1とし、残りの3分の2の5億8,000万円程度を町が負担する

Q ②農業振興策 わが町の農業は後継者や新規就農者も少なく、将来が不安視されているのか。産業経済費(農業補助金)はどんな使われ方をしているのか。中山間地域の広域連携型基盤整備の面積と地区、今後の整備候補地を聞く。

A 経済課長 認定農業者総勢は63人。認定事業支援として、ソフト事業の一つ目に南関町地域担うことになる。合わせて今後10年間に改修や更新などの費用が6億円程度必要と試算している。

Q ③ふるさとセンター 食堂跡はどうするの

A 経済課長 方法は四つ。一つ目は普通財産のまま貸す。二つ目に普通財産を行政財産に変更して貸し付け。三つ目に指定管理者制度の導入。四つ目に、その他の目的に応じた使用方法、公共施設の設置、管理運営に関して効果的、効率的な施設及び管理運営を十分検討する必要がある。

Q ④ふるさとセンター 食堂跡の活用が課題になっている

A 経済課長 方法は四つ。一つ目は普通財産のまま貸す。二つ目に普通財産を行政財産に変更して貸し付け。三つ目に指定管理者制度の導入。四つ目に、その他の目的に応じた使用方法、公共施設の設置、管理運営に関して効果的、効率的な施設及び管理運営を十分検討する必要がある。

Q ⑤ふるさとセンター 食堂跡の活用が課題になっている

A 経済課長 方法は四つ。一つ目は普通財産のまま貸す。二つ目に普通財産を行政財産に変更して貸し付け。三つ目に指定管理者制度の導入。四つ目に、その他の目的に応じた使用方法、公共施設の設置、管理運営に関して効果的、効率的な施設及び管理運営を十分検討する必要がある。



4番議員 橋永芳政

Yoshimasa Hashinaga

農業振興策 全体の展望を聞く

橋永

意欲と能力のあるプロの農家、認定農業者を育成・支援

倉岡 経済課長

担うこととなる。合わせて今後10年間に改修や更新などの費用が6億円程度必要と試算している。

②農業振興策

Q わが町の農業は後継者や新規就農者も少なく、将来が不安視されているのか。産業経済費(農業補助金)はどんな使われ方をしているのか。中山間地域の広域連携型基盤整備の面積と地区、今後の整備候補地を聞く。

A 経済課長 認定農業者総勢は63人。認定事業支援として、ソフト事業の一つ目に南関町地域担うことになる。合わせて今後10年間に改修や更新などの費用が6億円程度必要と試算している。

Q ③ふるさとセンター 食堂跡の活用が課題になっている

A 経済課長 方法は四つ。一つ目は普通財産のまま貸す。二つ目に普通財産を行政財産に変更して貸し付け。三つ目に指定管理者制度の導入。四つ目に、その他の目的に応じた使用方法、公共施設の設置、管理運営に関して効果的、効率的な施設及び管理運営を十分検討する必要がある。

Q ④ふるさとセンター 食堂跡の活用が課題になっている

A 経済課長 方法は四つ。一つ目は普通財産のまま貸す。二つ目に普通財産を行政財産に変更して貸し付け。三つ目に指定管理者制度の導入。四つ目に、その他の目的に応じた使用方法、公共施設の設置、管理運営に関して効果的、効率的な施設及び管理運営を十分検討する必要がある。



食堂跡の活用が課題になっている ふるさとセンター



11番議員・副議長
鈴木清一

Kiyokazu Suzuki

いつでも相談できる
体制づくりたい

中学生がなんでも
相談できる人は

橋本 教育長

鈴木

校内の清掃をする南関中の生徒たち



①経済課の分課
経済課を農林と商工に分けてはどうか。見てみると、とても大変なようだ。

町長 国は平成18年度以降の5年間で、国の行政機関の定員の5.7%以上を減らすという目標を閣議決定している。本町でも第3次の南関町行政改革で職員数5.7%以上の削減を目指して18年4月1日から、組織機

構を見直し、農林課と商工観光課を統合して現在の経済課とした。

町長が言うことは分かる。しかし農業は町の基幹産業で、農林行政は農林課が扱うべき。

②中学生が相談できる人
中学生の「なんでも相談ができる人」という調査を見た。920人を対象とした調査になっているが、その中で友だちが50人、54%。父母93人、10.1%。兄弟26人、2.8%。先生11人、1.2%。この結果から教育長の感想を求め



グラウンドから見た南関中学校

教育長 中学生の一般的な答えだと思う。本当はもっと先生に相談をしてほしいと願っている。本当に深刻な悩みは、やはり保護者や先生が

真剣になって相談にのって解決していく必要がある。子どもたちは、いつも悩み苦しんでいる。相談をいつでも引き受ける体制を学校も家庭もつくっていかないと、必要なと思っ

先生にはもっと子どもの目線に立ってほしい。

③最近の若い人の事故や事件
毎日の新聞やテレビで10代の事件が報じられているが、どうすればこの荒んだ世界が明るくなると思うか。教育長に尋ねる。

基本的には、道徳心や正義感というものがほとんど欠けてきていると思



若い人の事故や事件が後を絶たない(写真は本文と関係ありません)



町内でも農業の衰退が目立ってきた



5番議員
酒見 喬

Takashi Sakemi

坂下の夏越し祭りにも
補助すべきだ

酒見

政教分離の原則もあり
補助できない

上田 町長

①耕作放棄地の現状と今後の農業振興
町の農業用地に対する現状はどうか。

町長 平成20年度の農業振興地域整備計画管理状況調査では、田で59ヶ、畑で231ヶが耕作放棄地になってい

町長 農業施設の補助金増額ということだが、町の振興計画の中で示された範囲内で執行している。一般財源の確保ができれば対応もするが、振興計画に基づいて実施したいと思う。

町長 農器梅まつり、関所まつりにはそれぞれ多額の補助金が出されている。政教分離の観点か

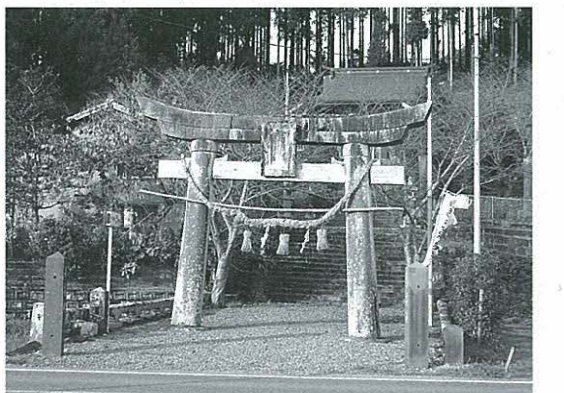
町長 農業施設の補助金増額ということだが、町の振興計画の中で示された範囲内で執行している。一般財源の確保ができれば対応もするが、振興計画に基づいて実施したいと思う。

が恵まれた地域資源を生かし、農業政策である中山間地域総合整備事業を推進している。南関町の農業の特色となるような収益率の高い施設園芸に取り組みすることも一つの選択である。生産ベースでの自給率を高めることも必要と思う。

町長 陶器梅まつりは本町の地域振興や特産物のPRなど商工観光の活性化のため、公益上必要と判断して出している。補助金支出に対して法的な規制を受けているわけではないが、特定の地域の宗教等に関連する補助金の支払いは適正なものとは言えず、補助金の支出はできない。

町長 坂下地区にはいろいろと行政をめぐって協力を頂いているが、この祭りに補助はできない。

いずこの祭りも根幹には地域の人たちの無病息災、五穀豊稔などの願いが込められている。ほかの校区の祭りに関連した伝統行事にも補助金が出されているではないか。



坂下阿蘇神社の夏越し祭りは毎年多くの人でにぎわう

日本一のカツオ船団を持つ町 味噌、しょうゆ等の 高付加価値化計画

高知県黒潮町を訪ねて

黒潮町は地場産業と特産物振興を特色にする町で、平成18年3月に近隣の村と合併しました。人口は約13,800人で、雇用の創出のために産業振興に力を注ぎ、町産品ブランド（黒潮印）の製品を確立されています。

今後の計画は「黒潮糖・塩・酢・しょうゆ・味噌」の高付加価値化を目指し、町内の製造業と宿泊業の連携事業を展開して、町の活性化を図ることで、役場等で説明を受けました。

町の自慢は建物を持た



黒潮町役場で説明を受ける議員団

宇多津町は瀬戸内海に面した香川県のほぼ中央にあり、東は坂出市、西は丸亀市に挟まれた人口約17,400人、面積8平方キロ（南関町のおよそ10分の1）の町です。0.90という高い財政力のもと着実な財政運営がなされています。

今回は平成の市町村合併の大合唱の中いち早く町単独を宣言され、取り組まれている行財政改革をはじめ、子どもたちの学力・活力・体力日本一を目指す事業や携帯電話

挑戦！子どもの「学力・活力・体力」日本一へ



香川県宇多津町を訪ねて



宇多津町役場での意見交換の様子

研修 宇多津町

を活用した各種のプロジェクトについて説明を受け意見を交換しました。

教育については平成19年2月、宇多津教育マスタープランを策定されています。この中で、幼・保・小・中の一貫した教育は「年齢や学年の発達にともなう課題を計画的に解決します」と力強く宣言されています。

具体的には、小学校5、6年生、中学1年生では基礎学力の定着を掲げ、教科担任制の授業、標準学力検査、チームティーチング※などを展開。中学2、3年生では学力の向上をテーマに習

視察研修 考えました

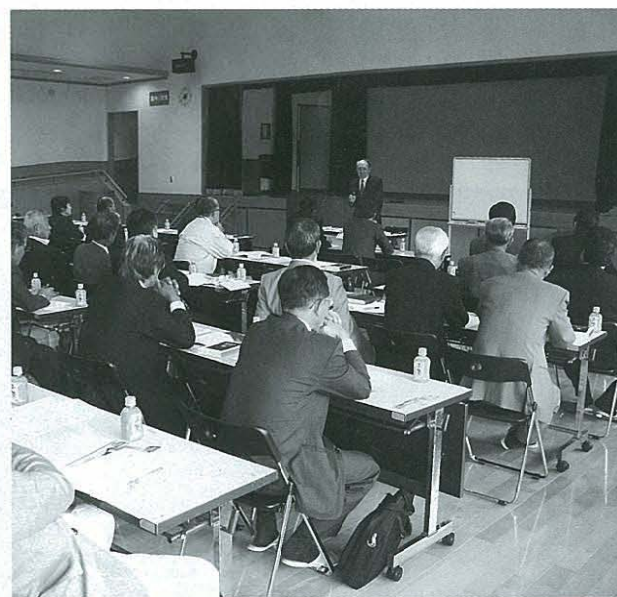
総務文教常任委員会（委員長・唐杉純夫）と産業厚生常任委員会（委員長・橋本義治）は合同で9月2日から5日までの4日間、四国で視察研修をしました。教育や行政改革、

産業振興や地域づくりなど幅広く先進地に学び、今後の南関町の発展と振興に取り組みたいと思います。紙面の都合上、一部となりますがご報告いたします。

研修 黒潮町

ない自然の砂浜を美術館としたことです。これは「新しい価値観の創出」の取り組みとして全国の原点になっているそうです。また日本一の一本釣りカツオ船団を有する町としても、日本中のサーファーが集まることでも知られています。

農産物は、南国特有の温暖で雨の多い気候を活用して、施設園芸や花、葉たばこ、水稲を中心に農業も盛んな町でした。南関町としてもブランド確立をはじめ、日本中の注目を集める発想などを考えていかなければならないと思われました。



玉東町であった玉名郡の議員研修会

そのほかの研修報告

■玉名郡町議会議員研修会が10月30日、玉東町のふれあいの丘保健センターで開かれました。鹿兒島県町村議会議長会前事務局長の池田正夫さんが「いま、議会、そして議員は何をなすべきか」と題して話されました。

郡内で議員の不祥事が続いたこともあり、参加した約60人は議員のあり方をしっかりと見つめ直しました。

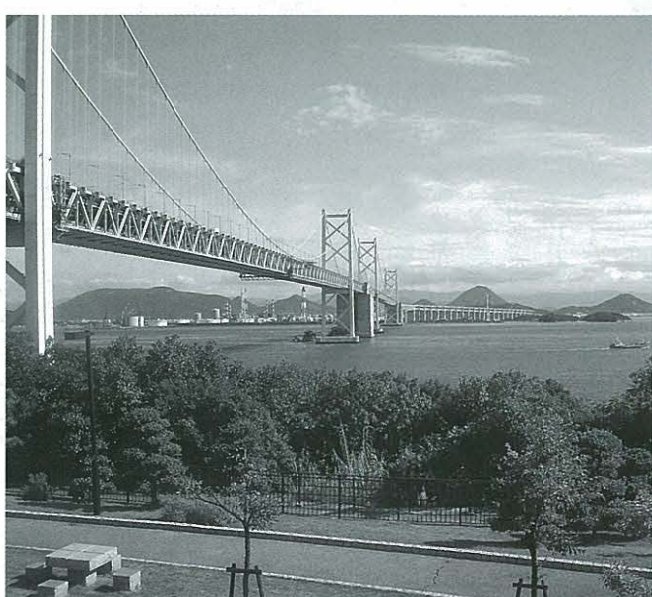
池田さんは議会と議員が今、何をすべきかということについて、①住民

との接触到積極的な努力
②政策論議を高める努力
③財務監視活動の一層の充実強化④請願、陳情の迅速適切な処理とその処理経過と結果の確認⑤意見書、決議活動の活性化⑥一部事務組合の実態把握と対応の努力⑦議会の運営・活動の適正化そして事務処理体制諸般の整備などを示されました。

また特に、玉名郡四町は合併を選ばず町単独で進んでいることから、「徹底した行財政改革のために具体的対策と調査の取り組みをすべき。そして議会と住民のふれあいの実施に力を注ぐ」などと強調、「勇気と奮起が政治家の原点。初当選のよろこびと決意を忘れないで」と結ばれました。

講演後は質問が相次ぎ、具体的な事例についてアドバイスを頂き、それぞれがメモを取りながら熱心に聞き入っていました。

■熊本県町村議会議員研修会が11月11日、熊本市大江の県立劇場で開かれました。テレビ朝日キャスターでコメンテーターの三反園訓さんが「裏舞台から見た政局・政治展望」と題して話されました。



宇多津町から見る瀬戸大橋

熱度別授業や英語検定、海外派遣事業や夏季「楽校」を実施されています。

宇多津町での研修を通して、徹底した合理化の中で、住民が求めているものは何か、最大公約数を見いだすべく頑張つて

いる行政の態度が大変参考になりました。今後はたゆまぬ行革の遂行と行政の教育への関心が大事と思ひ、南関町で生かしていきたいと決意を新たにしました。

※教師がチームを組んで行う授業形態のこと

議会日誌

主なものを載せています

- 10月 玉名郡議長会会議
産業厚生常任委員会協議会
総務文教常任委員会協議会
玉名郡議会議員研修会
- 11月 熊本県町村議会広報研修会
議会運営委員会視察研修
熊本県町村議会議員研修会
- 12月 定例会

ご意見箱

三カ月に一度発行される山郷が届くのを楽しみにしています。日ごろ、議員さんから議会の動きを親しく拝聴できる機会もありませんので、山郷で町議会が身近に感じられます。

少子化の中で、表紙を子どもで飾って頂けるのが、的を得ていて、今回はどんな子どもたちの笑顔に会えるかと楽しみです。活発な子どもの姿を見ることで、私たちも元気をもらっています。これからも町民の代弁者として活動され、町の発展に寄与してください。 **野田隆幸さん(69歳・関町)**

大阪から平成11年に南関町へ帰ってきました。最近、気になることはごみのポイ捨てです。陶芸をするため交流センターまで国道沿いを歩いて行くのですが、その多さにびっくり。そこで花を植えてみてはいかがでしょうか。きれいな花があればごみを捨てる人も減ると思います。また母校である南関高校の存続問題も心配です。議会のみなさん、応援していますので頑張ってくださいね。 **井上ルリ子さん(70歳・関下)**

Topic! 赤ちゃんマンドリルの名付け親に (南関第二小学校5年生)

南関第二小学校5年の藤井広子さんは大牟田市動物園の人気者「マンドリル」の赤ちゃんの名付け親になりました。絶滅危惧種のサル「マンドリル」の赤ちゃん(雄)は8月6日に誕生。入園者から名前を募集し応募者450人の中から18人と1番多かった「マリル」ちゃんと命名されました。9月23日の命名式には「一日動物園長」になった倉永小学校の若松優君から広子さんに記念品が贈られました。「マリル」ちゃんは赤いお鼻で、青いほお。黄色のひげが生えています。元気に育って下さいね。広子さんからのお願いです。



左が広子さん。双子同士の友だちとツーショット

みんなで徹底しよう「三ない運動」

政治家は有権者に寄附を

贈らない!



有権者は政治家に寄附を

求めない!



政治家から有権者への寄附は

受け取らない!



総務省・(財)明るい選挙推進協会

テーパーブレイク

編集後記



「婚活(こんかつ)」という言葉をご存知でしょうか。結婚活動の略で、結婚したいと思っていても積極的に頑張らないと結婚できない時代になったそうです。未婚率の増加は少子化につながる大きな問題です。町でも平成15年から結婚相談事業に取り組みましたが、成果が上がりず廃止を決定。新たな取り組みを検討中です。地域のふれあいが少なくなったといわれる昨今、地域の「世話焼きおばちゃん、おじちゃん」が求められているのかもしれない。

こちら 広報特別委

今年最後の発行となります。一年間のご愛読ありがとうございました。そして、少し早いごあいさつなのですが、来年も山郷をよろしく願っています。12号(12月定例会号)は2月15日の発行予定です。 **広報調査特別委員会委員長**

編集(広報調査特別委員会)

- | | |
|-------|---------|
| 委員長 | 島 崎 英 樹 |
| 副委員長 | 橋 永 芳 政 |
| 委員 | 酒 見 純 子 |
| 委員 | 山 口 純 夫 |
| 委員 | 大 木 幹 夫 |
| 発行責任者 | 下 川 正 見 |